

令和6年度グローバル人材育成事業「UCLプログラム派遣事業」に係る業務委託仕様書

1 目的

この仕様書は、令和6年度グローバル人材育成事業「UCL※プログラム派遣事業」(以下、本事業)の交通・宿泊・旅行保険計画の立案、業務に関する基本的な事項を定め、この業務の円滑な実施を図ることを目的とする。(※UCL:ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン)

2 本事業の概要

本県の高校生が、「UCL-Japan Youth Challenge 2024」に参加し、世界トップクラスの講師陣による講義を体験したり、様々な活動とイベントを通して文化交流したりすることで、挑戦するマインドの構築を図り、「ふくしま」の復興プロセスと未来像を自分の言葉で世界に発信できるグローバル・リーダーを育成する。

(1) 研修概要

ア 派遣期間

令和6年7月26日(金)～8月5日(月) 11日間(日本時間)

イ 参加予定人数

大人4名(生徒3名及び引率教員1名)

ウ 研修行程

月日	行程	宿泊場所	食事
7月26日(金) 日本時間	福島駅集合・発 東京駅着 モノレール(浜松町～羽田) 羽田空港着・発		夕:空港内 (自己負担)
7月26日(金) イギリス時間	ロンドン・ヒースロー空港着		機内食
7月27日(土) ～8月4日(日) イギリス時間	UCL-Japan Youth Challenge 2024への参加	UCL-Japan Youth Challenge 実行委員会 による手配	
8月4日(日) イギリス時間	ロンドン・ヒースロー空港発		機内食
8月5日(月)	羽田空港着 モノレール(羽田～浜松町) 東京駅発 福島駅着・解散		

3 委託内容

(1) 上記研修概要に基づく研修場所への渡航、国内移動、国内宿泊に必要な手配を行うこと。
詳細は以下のとおりとする。

ア 航空券代金、燃油サーチャージ料、国際空港使用料、海外空港諸税、福島駅～羽田空港間の交通費及び手配手数料等を委託料として積算し、航空券等の手配をすること。

※ 海外旅行保険、機内食以外の食事代は含めない。

イ 航空便名、出発日、到着日、出発時刻、到着時刻を明記すること。

ウ 経由地は、渡航者の負担を考慮し、最低限の回数とすること。

エ 経由地では、乗り継ぎに十分な時間を確保すること。

- オ 往路及び復路の本邦出発、到着時刻は早朝や夜の時間帯をなるべく避けること。
 - カ 航空機の座席については参加者全員がエコノミークラスとし、まとまった座席を確保すること。
 - キ 福島駅～羽田空港間の交通手段は、公共交通機関を利用し、うち福島駅～東京駅間は新幹線（指定席）を利用し、まとまった座席を確保すること。
 - ク 引率教員が、旅行者、福島県教育庁高校教育課、生徒との緊急連絡体制を確立し、連絡手段として現地で使用できる携帯電話1台（引率教員用）及びモバイルWi-Fiルーター4台（生徒・引率教員用）を準備すること。※生徒は私用携帯電話も利用。
 - ケ 全てのフライトの発券は令和6年7月12日（金）までに行うものとし、見積額は発券時に変更のない金額を記載すること。
 - コ 見積額には、令和6年5月8日（火）現在のレートを適用すること。
 - サ 旅行中の事故防止及び不足の事態における対処に最善の努力を講じること。
- (2) UCLプログラム参加費として、1名当たり£3,000を主催者の指定したイギリスの銀行に送金すること。委託料には、UCLプログラム参加費及び海外送金手数料を含めること。
 - (3) 受託者は、参加生徒及びその保護者向けに、7月19日（金）までに「行程表」を作成し、研修行程、安全対策、保険等に関する説明会を実施すること。なお、開催日時や会場については、委託者と受託者の協議の上、決定し、委託者が運営を行う。
 - (4) 往復航空券等については、高校教育課へ電子チケット等により7月19日（金）までに届けること。

4 成果品

- (1) 上記2（1）に基づく研修場所への渡航、国内移動、国内宿泊に必要な手配を行ったことがわかる資料（航空券の写し、新幹線等の切符の写し、携帯電話及びWi-Fiルーターの写真等）
- (2) UCLプログラム参加費の送金ができる資料
- (3) 参加生徒及び保護者に向けた説明会を実施したことがわかる資料（行程表、写真等）

5 契約内容の変更等

- (1) 参加者数の変更等により、契約金額に変更が生じた場合は、変更契約を締結するものとする。
- (2) 本仕様書に定めのない事項及び本仕様書に疑義が生じた場合には、委託者と受託者が協議して定めるものとする。